

TOPPAN エッジ、「FIT2024(金融国際情報技術展)」に出展
「顧客接点 DX」「マーケティング DX」「店舗・営業 DX」をテーマに
金融業界の課題解決に貢献するソリューションを紹介

TOPPAN ホールディングスのグループ会社である TOPPAN エッジ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:添田 秀樹、以下 TOPPAN エッジ)は、10月17日(木)・18日(金)に開催される「FIT2024(金融国際情報技術展)」(会場:東京国際フォーラム)に出展します。本イベントは、国内最大の金融機関のための IT フェアです。

TOPPAN エッジブース(小間番号:EA52)では、「顧客接点 DX」「マーケティング DX」「店舗・営業 DX」をテーマに、顧客とのつながりやエンゲージメントの向上に貢献する製品・サービスや導入事例を紹介します。また会場内ミニセミナー(会場:E1)にて「地方銀行のデジタルマーケティングの今！成功に導くためのポイントとは?」と題し、TOPPAN グループの取り組み事例をご紹介します。



TOPPAN エッジブースのイメージ

© TOPPAN Edge INC.

■ 主な展示内容

・顧客接点 DX: パーソナライズドコンテンツ「DX ハガキ®」

「DX ハガキ®」は、QRコード/SMS/+メッセージ/Eメール等、さまざまなメディアで URL を配信。顧客が URL リンクを開くと、企業からのお知らせを閲覧することができます。アクセス状況をリアルタイムに確認できるため、効果を可視化できることはもちろん、顧客の名前が入った画像や動画など、顧客にパーソナライズされた内容で情報提供できるため、動的に分かりやすく伝えたり、キャンペーンなどの訴求効果を高めたりすることができます。

・マーケティング DX: 「顧客中心」のマーケティング活動を伴走型で支援

戦略設計/ブランディング/プロモーション/マーケティング基盤開発/運用リソース支援等、複雑化する金融業界の課題を解決する幅広い領域のサービスを提供します。展示では分析コストの削減、反応率の向上を目的に、企業に合わせた AI 導入設計から自動運用までをフルパッケージで支援する AI ソリューション「KAIDEL®」と DM を組み合わせた導入事例など、幅広い支援内容を紹介いたします。

・店舗・営業 DX:メタバース店舗出店サービス「メタパ®」

複数のバーチャル店舗を集約したメタバースモールサービス「メタパ®」は、スマートフォン・タブレット・PC等で誰でも気軽にリアルとバーチャルを融合したメタバースショッピングモールを体験できるメタバースプラットフォームです。企業・店舗は仮想空間上でのバーチャル店舗の出店をワンストップで実現できます。展示では、生成AIを搭載したアバターによる業務時間外での相談受付対応や、住宅ローンやNISAなど金融商品の説明を受けることができるセミナールーム等、金融店舗でのメタバース活用イメージを紹介します。

■ 会場内ミニセミナー

「地方銀行のデジタルマーケティングの今！成功に導くためのポイントとは？」

日時:2024年10月17日(木)15:10～15:40

会場:東京国際フォーラム・ホール E(E1)

■ FIT2024(金融国際情報技術展)について

名称:「FIT2024(金融国際情報技術展)」

会期:2024年10月17日(木)～18日(金)

開場時間:10:00～18:00

会場:東京国際フォーラム・ホール E・ホール B5・ホール B7(東京・有楽町)

TOPPAN エッジブース:ホール E/小間番号 EA52

主催:日本金融通信社(ニッキン)

公式サイト URL: <https://fit-tokyo.nikken.co.jp/>

* QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上